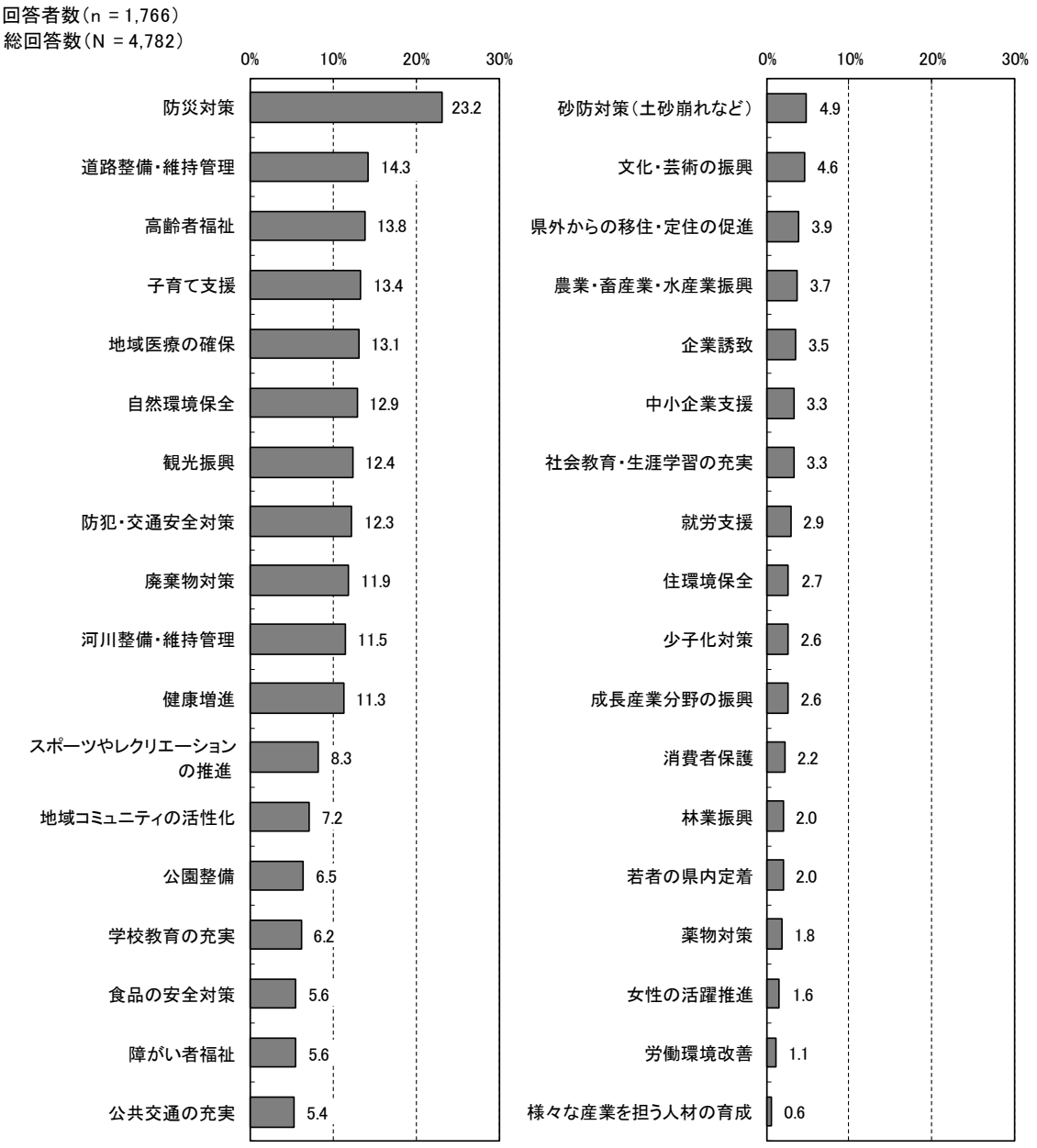
問１０　県の取組でよくやっていると思う分野、努力が足りないと思う分野

問１０　あなたが、県の取組についてよくやっていると思うのは、どの分野ですか。 また、努力が足りないと思うのは、どの分野ですか。（それぞれ５つまで）

【県の取組でよくやっていると思う分野】

全体（図 10-1）でみると、「防災対策」が 23.2%と最も高く、次いで「道路整備・維持管理」（14.3%）、「高齢者福祉」（13.8%）の順となっている。

図 10-1　県の取組でよくやっていると思う分野

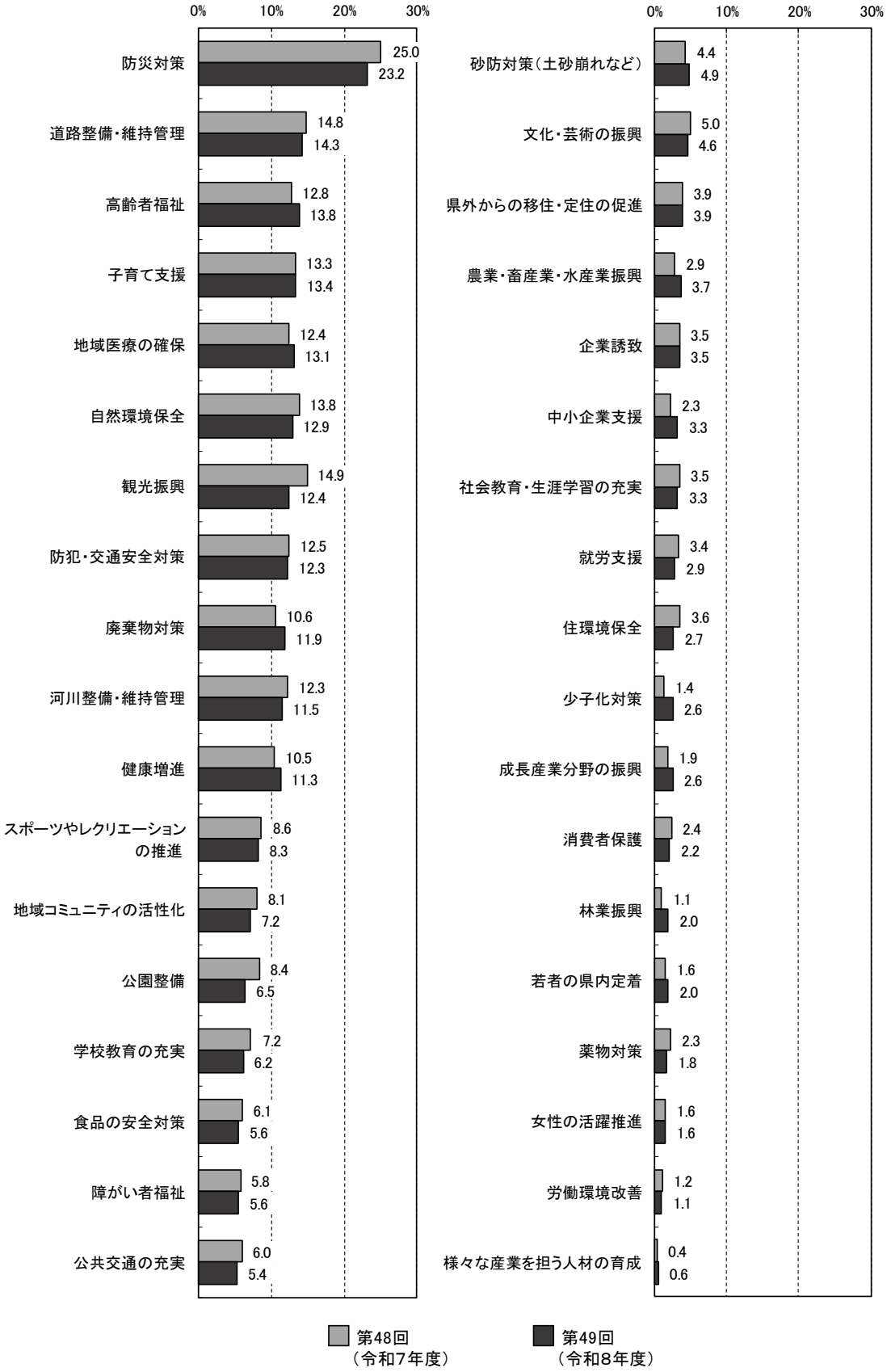


※ 成長産業：岐阜県においては、航空宇宙、医療福祉機器、医薬品、食料品、次世代エネルギーを位置づけている。（令和 8 年度現在）

※ 本問における選択肢は、図表の構成上、以下のとおり略して表示しているものがある。
・住環境保全：騒音・振動・大気・土壌対策などの住環境保全

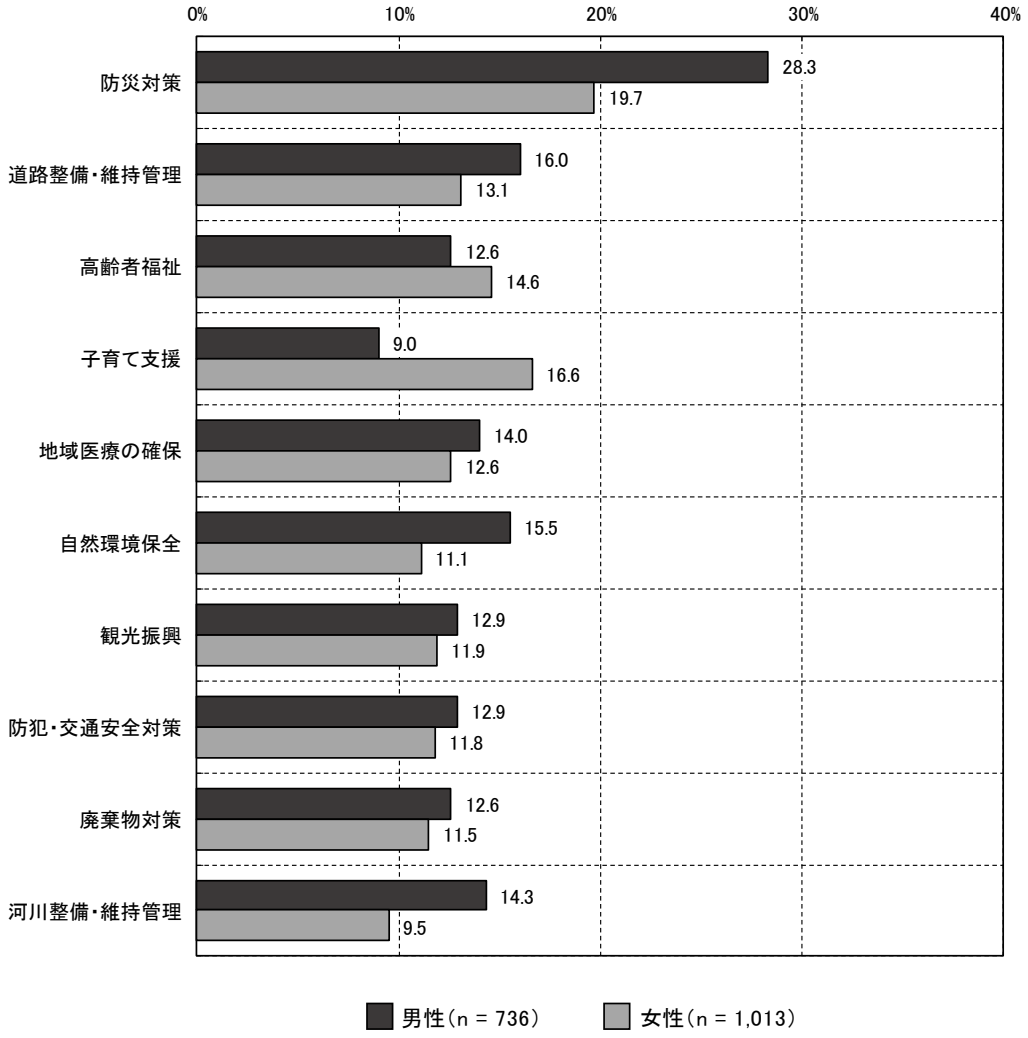
前回比較（図 10-2）でみると、前回に続き「防災対策」が最も高くなっている。

図 10-2 【前回比較】県の取組でよくやっていると思う分野



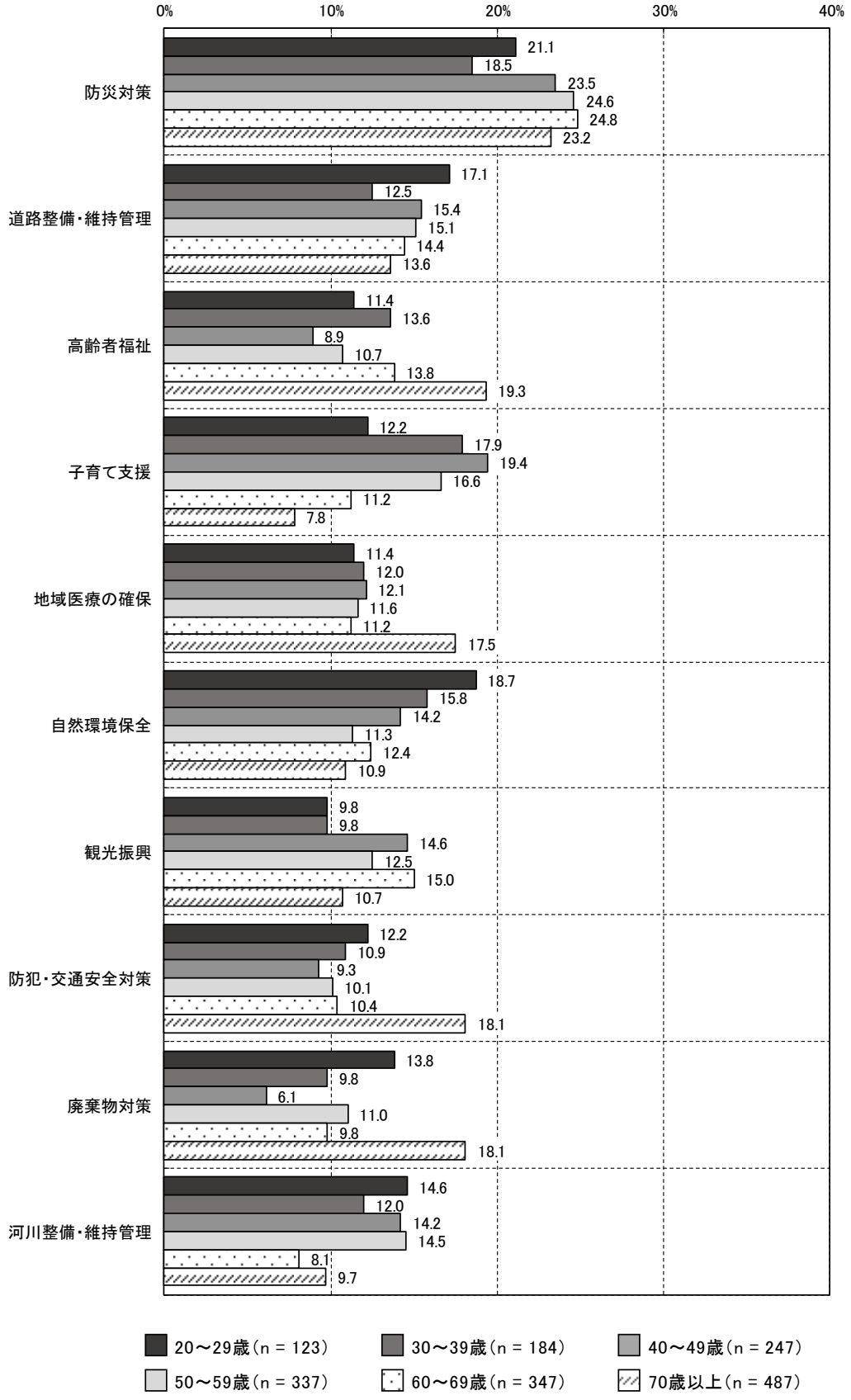
性別（図 10-3）でみると、男女ともに「防災対策」が最も高く、次いで、男性では「道路整備・維持管理」が 16.0%、女性では「子育て支援」が 16.6%となっている。

図 10-3 【性別】 県の取組でよくやっていると思う分野（上位 10 施策）



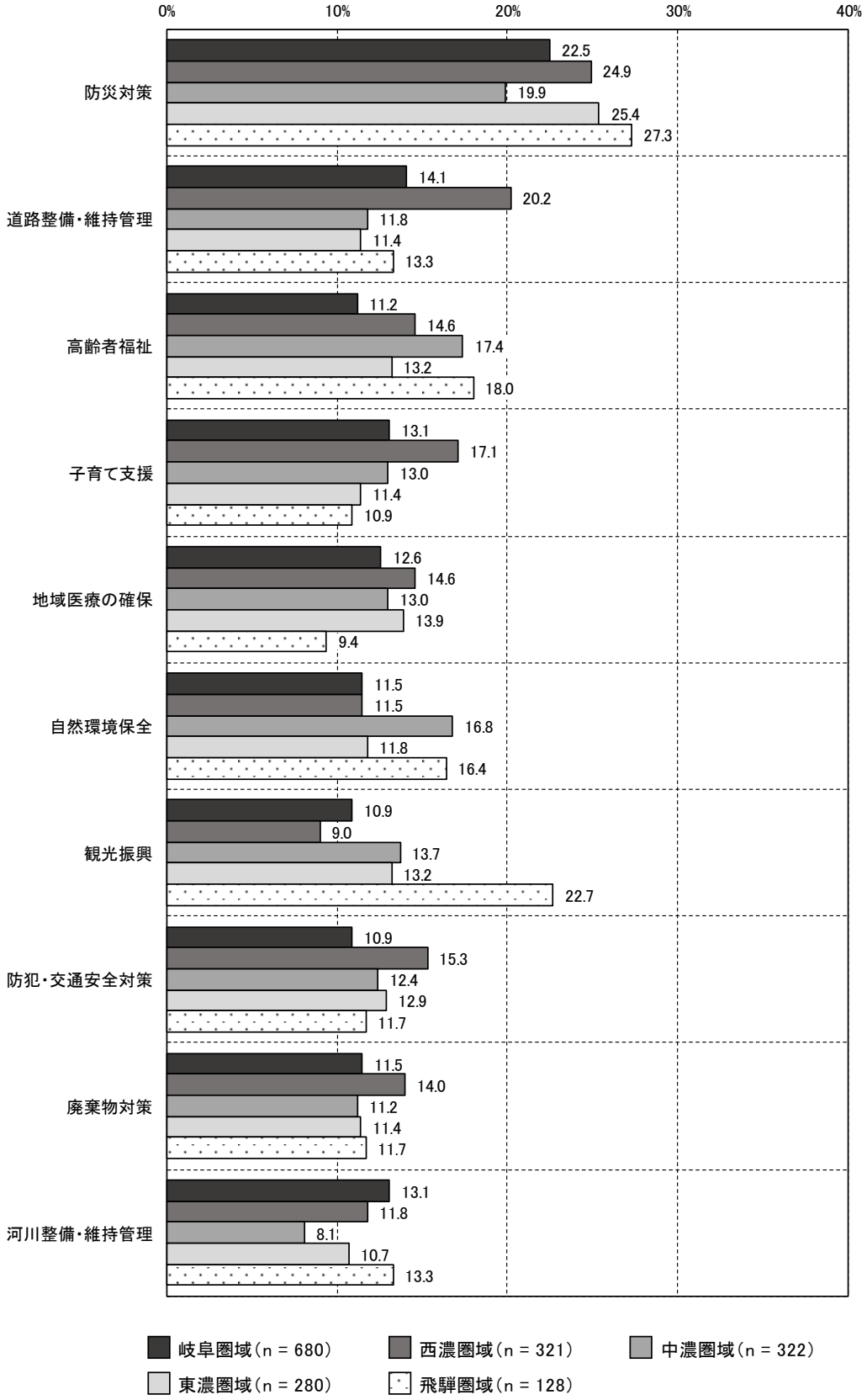
年代別（図 10-4）でみると、いずれの年代においても「防災対策」が最も高くなっている。

図 10-4 【年代別】 県の取組でよくやっていると思う分野（上位 10 施策）



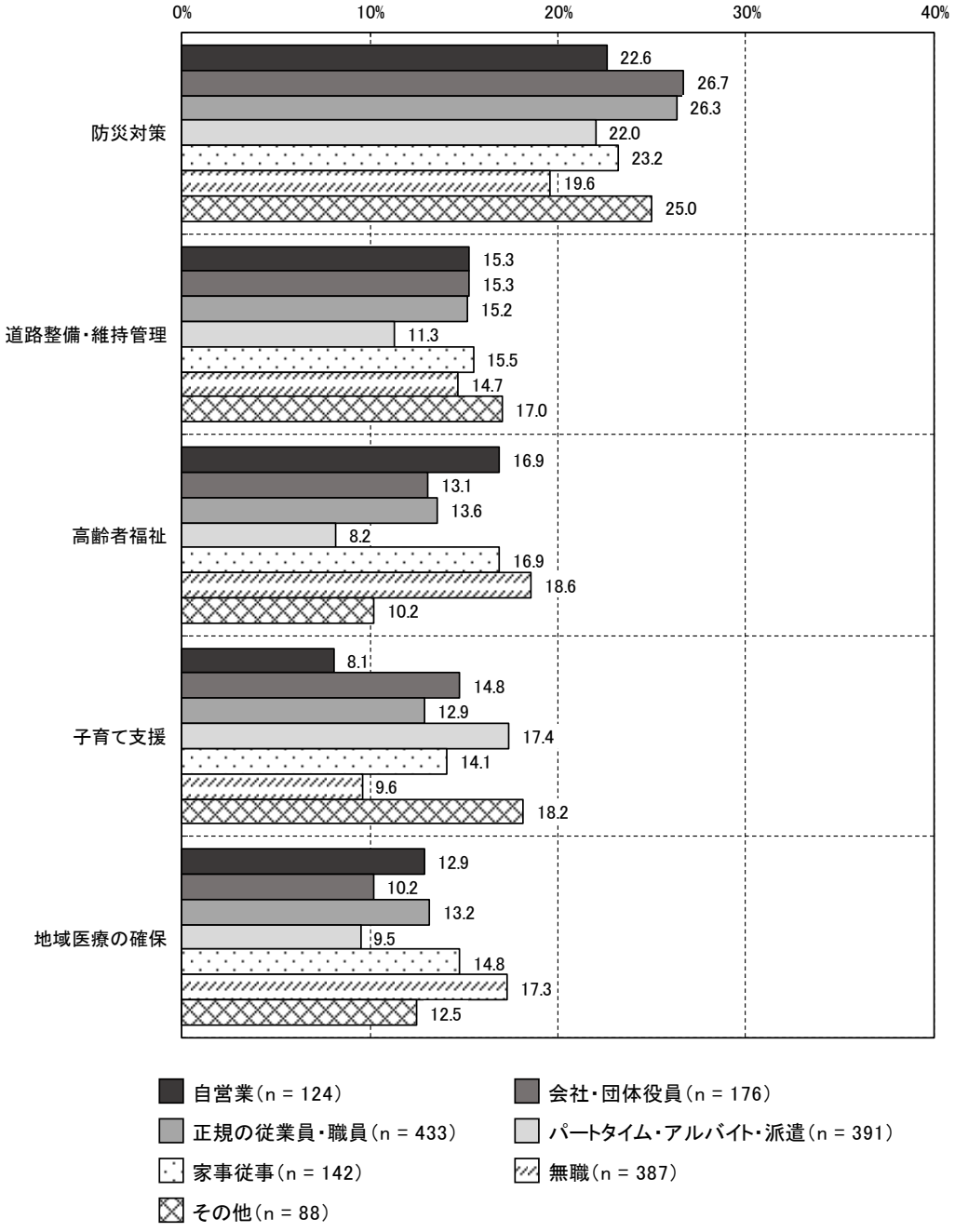
居住圏域別（図 10-5）でみると、いずれの居住圏域においても「防災対策」が最も高く、そのうち飛騨圏域が 27.3%と最も高くなっている。また、西濃圏域では「道路整備・維持管理」、飛騨圏域では「観光振興」が他の居住圏域に比べて高くなっている。

図 10-5 【居住圏域別】 県の取組でよくやっていると思う分野（上位 10 施策）



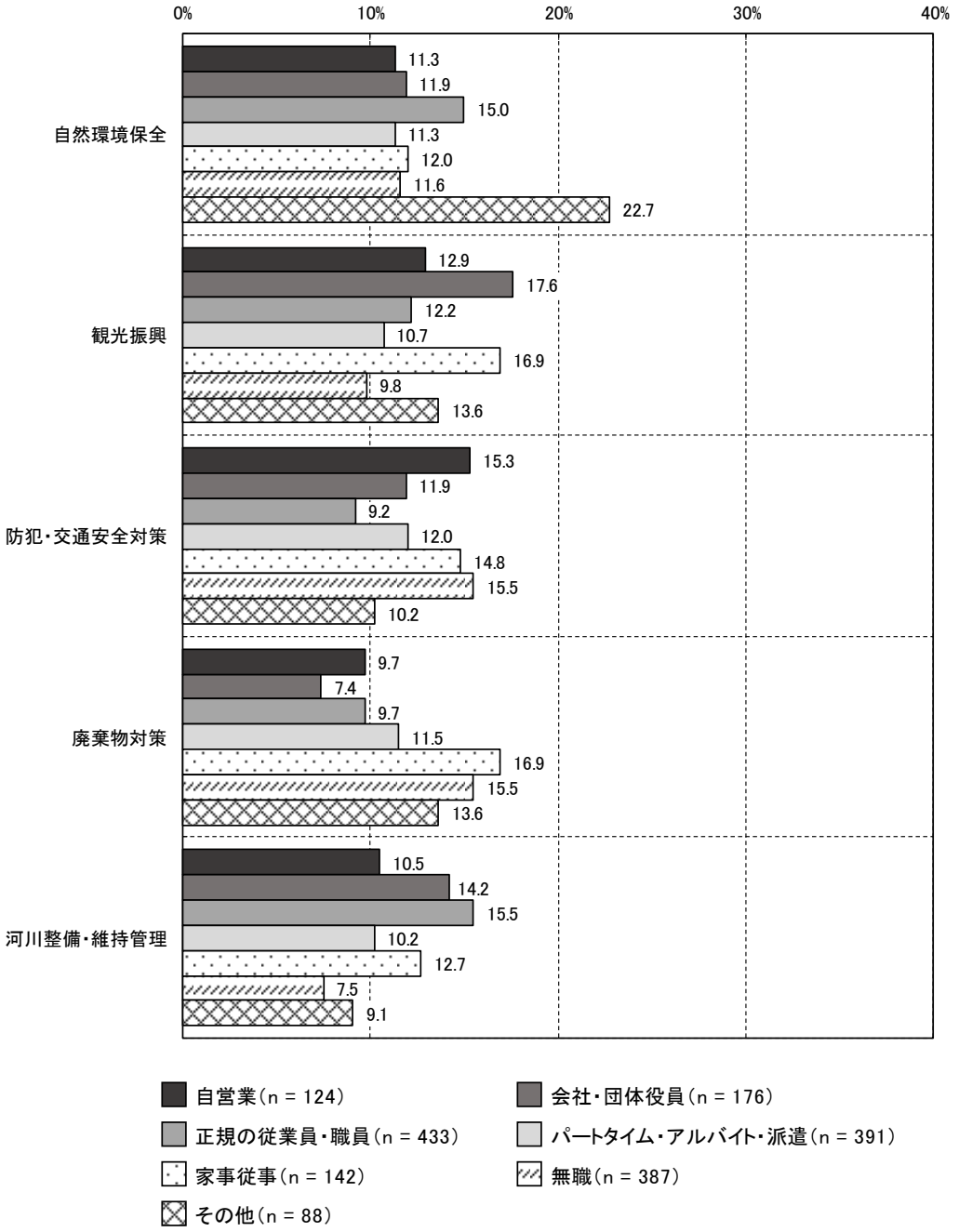
職業別（図 10-6）でみると、いずれの職業においても「防災対策」が最も高くなっている。

図 10-6 【職業別】 県の取組でよくやっていると思う分野（上位 10 施策）



※ その他には、自由業、学生を含む。

図 10-6 【職業別】 県の取組でよくやっていると思う分野（上位 10 施策）（続き）

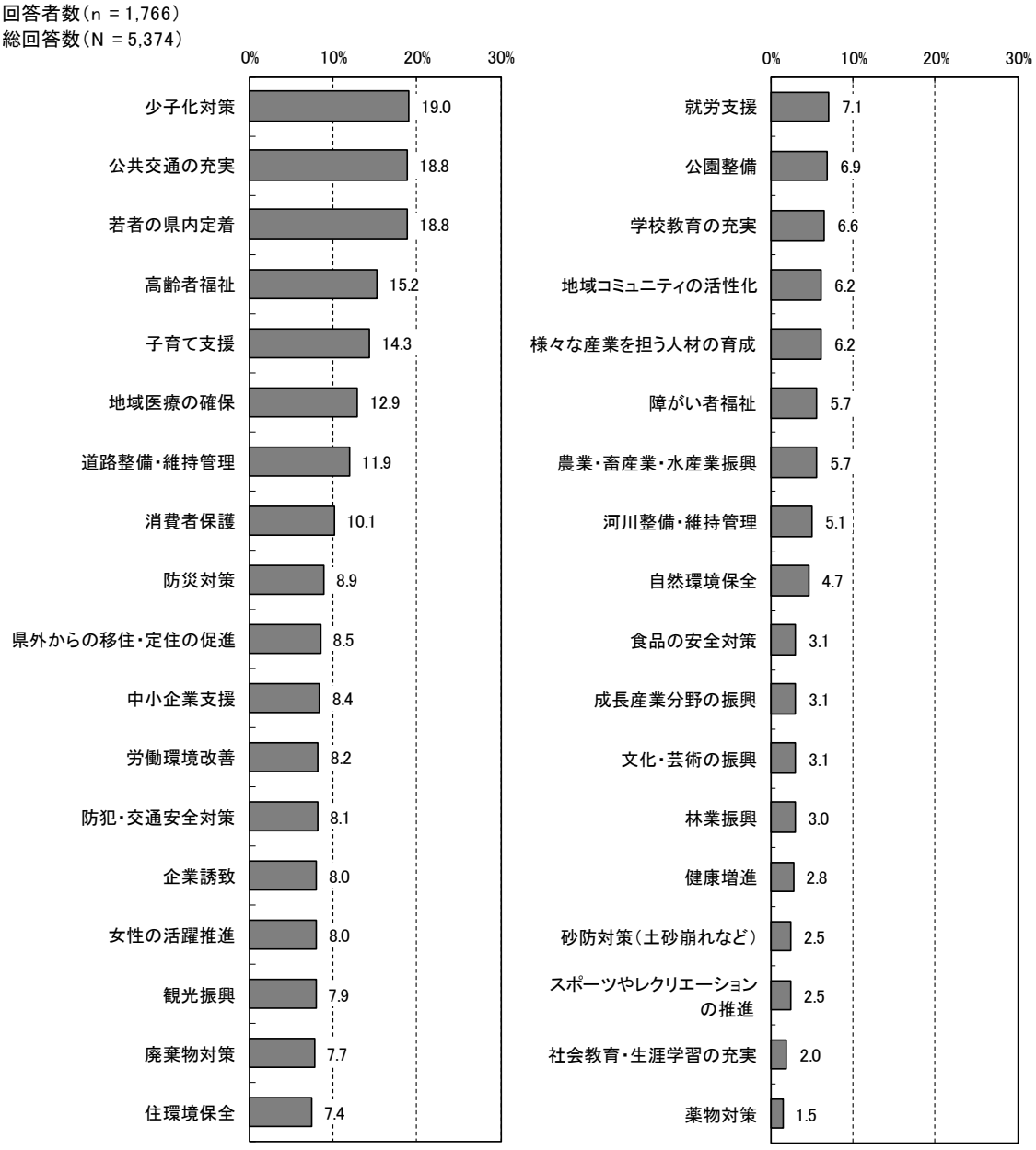


※ その他には、自由業、学生を含む。

【県の取組で努力が足りないと思う分野】

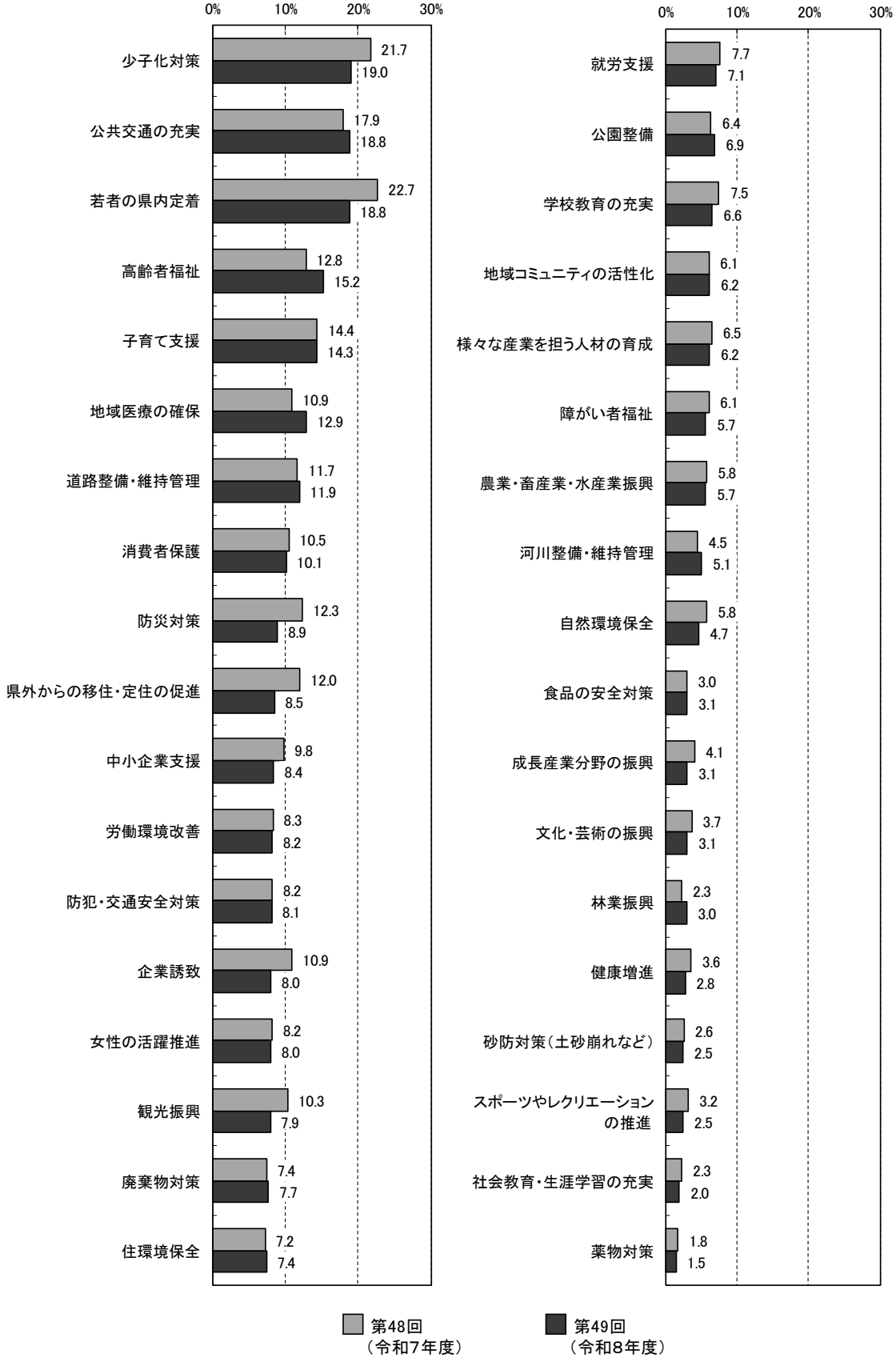
全体（図 10-2-1）でみると、「少子化対策」が 19.0％と最も高く、次いで「公共交通の充実」「若者の県内定着」（18.8％）の順となっている。

図 10-2-1 県の取組で努力が足りないと思う分野



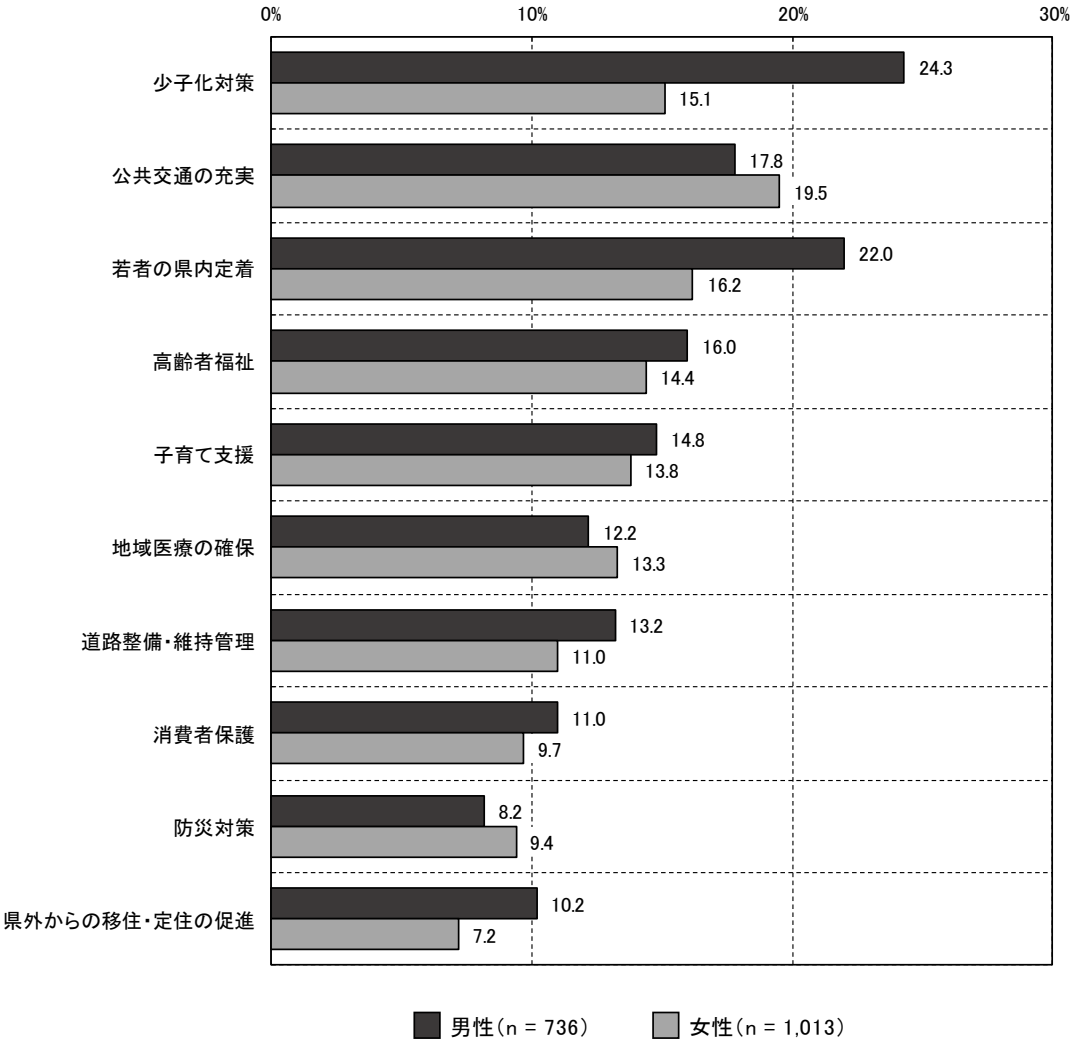
前回比較（図 10-2-2）でみると、前回に続き「少子化対策」「公共交通の充実」「若者の県内定着」が上位 3 位となっている。

図 10-2-2 【前回比較】県の取組で努力が足りないと思う分野



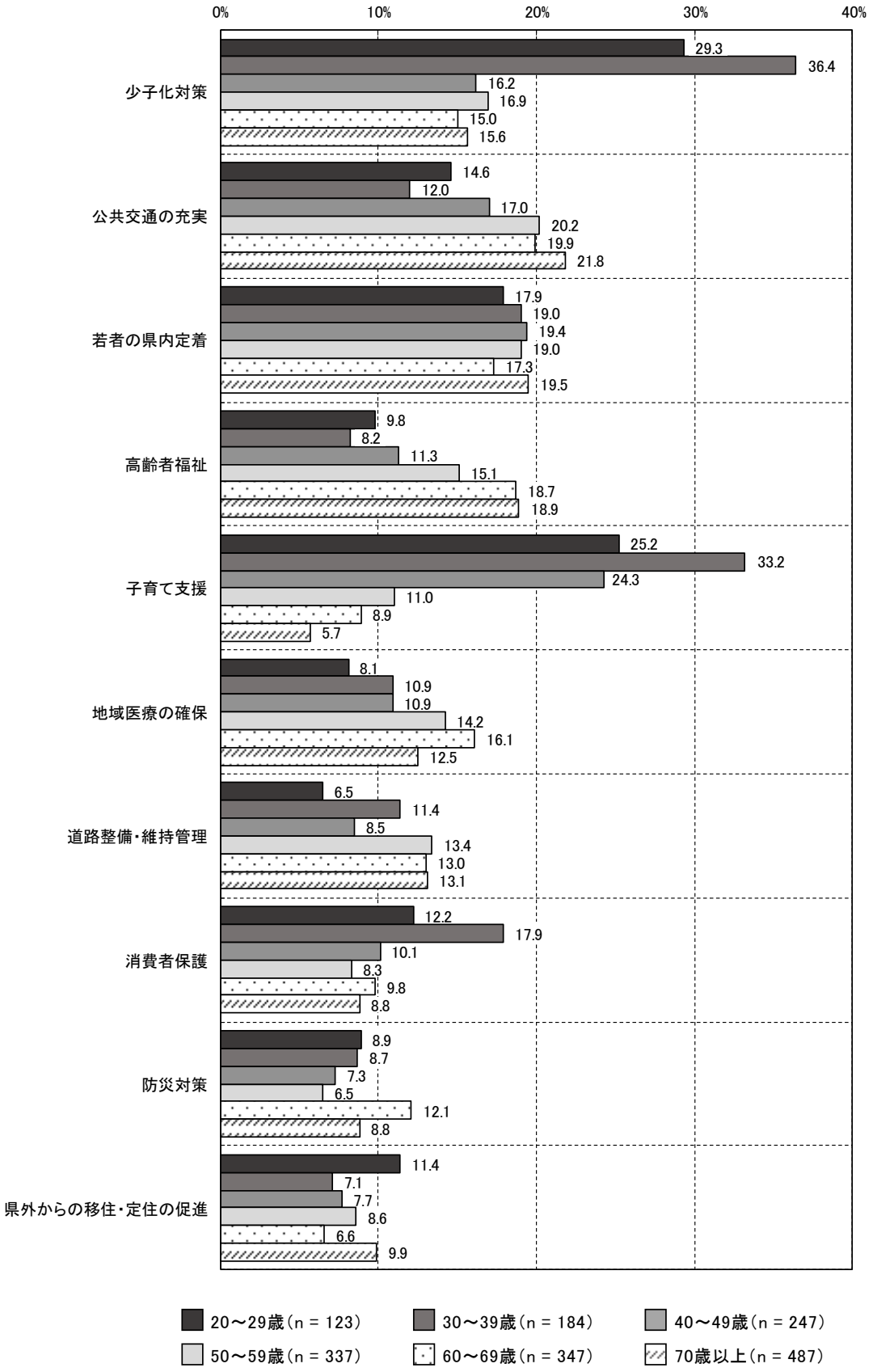
性別（図 10-2-3）でみると、男性では「少子化対策」（24.3%）が最も高く、女性では「公共交通の充実」（19.5%）が最も高くなっている。

図 10-2-3 【性別】 県の取組で努力が足りないと思う分野（上位 10 施策）



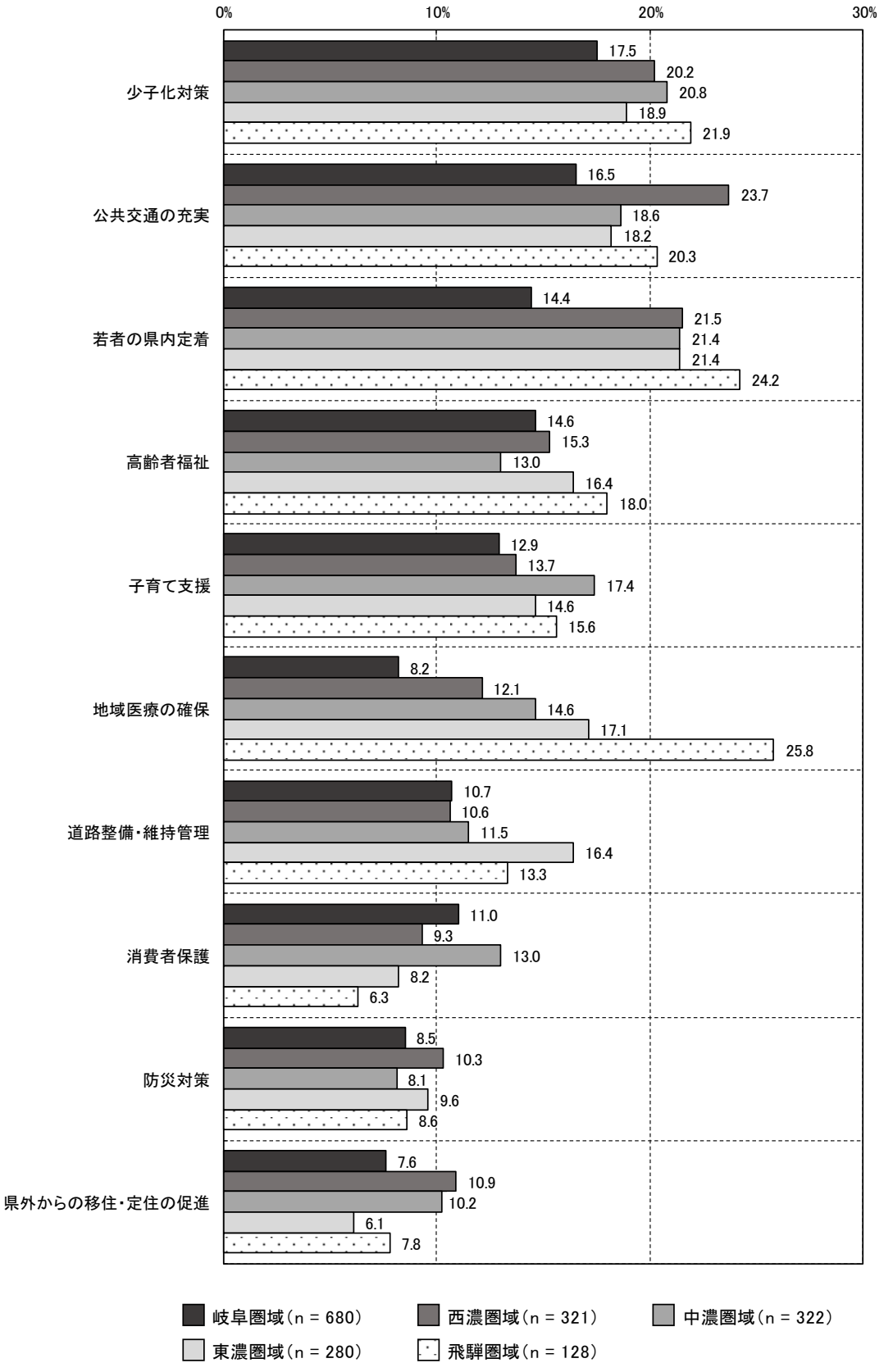
年代別（図 10-2-4）でみると、20 歳代、30 歳代では「少子化対策」、40 歳代では「子育て支援」、50 歳代、60 歳代、70 歳以上では「公共交通の充実」が最も高くなっている。

図 10-2-4 【年代別】 県の取組で努力が足りないと思う分野（上位 10 施策）



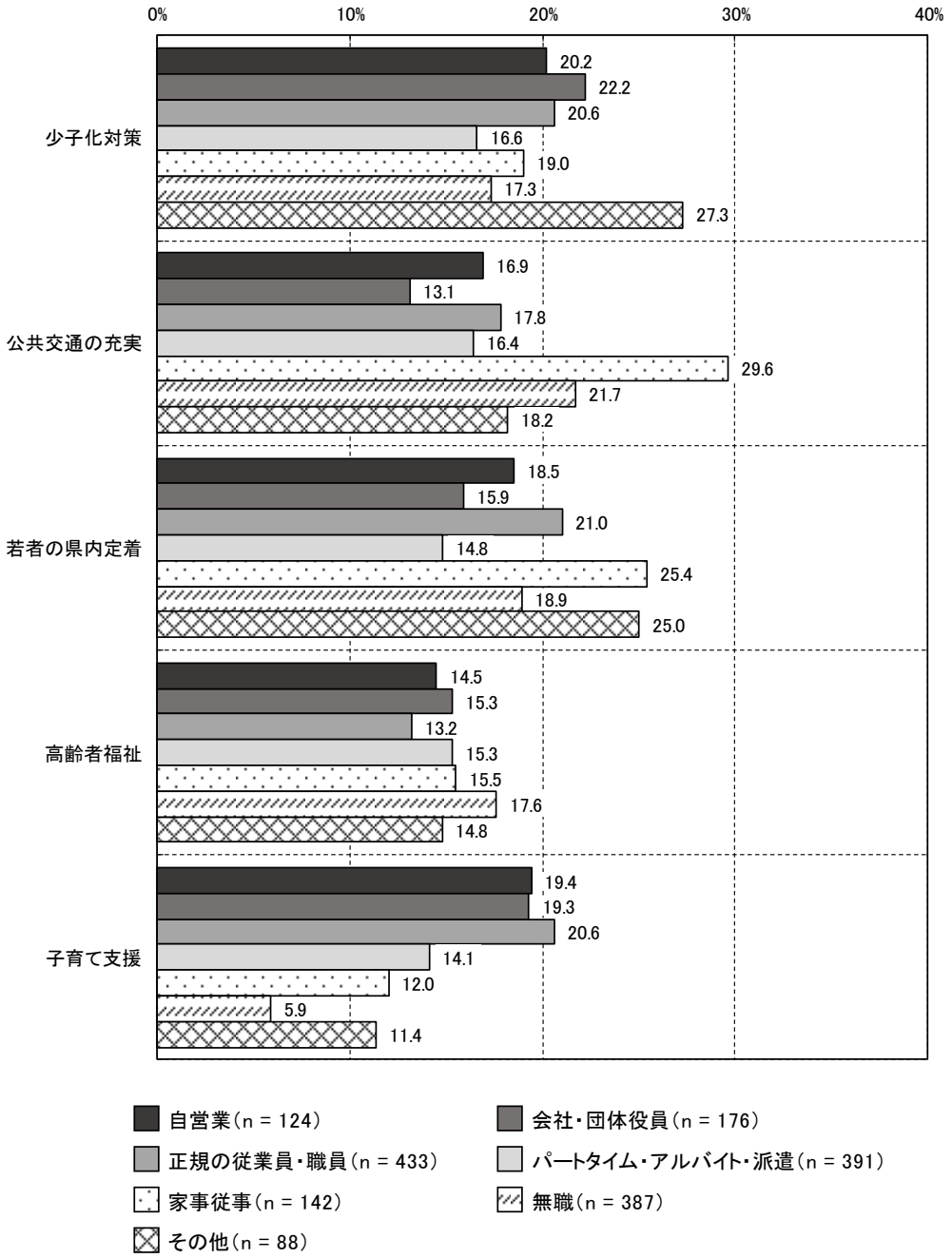
居住圏域別（図 10-2-5）でみると、岐阜圏域では「少子化対策」、西濃圏域では「公共交通の充実」、中濃圏域、東濃圏域では「若者の県内定着」、飛騨圏域では「地域医療の確保」が最も高くなっている。

図 10-2-5 【居住圏域別】 県の取組で努力が足りないと思う分野（上位 10 施策）



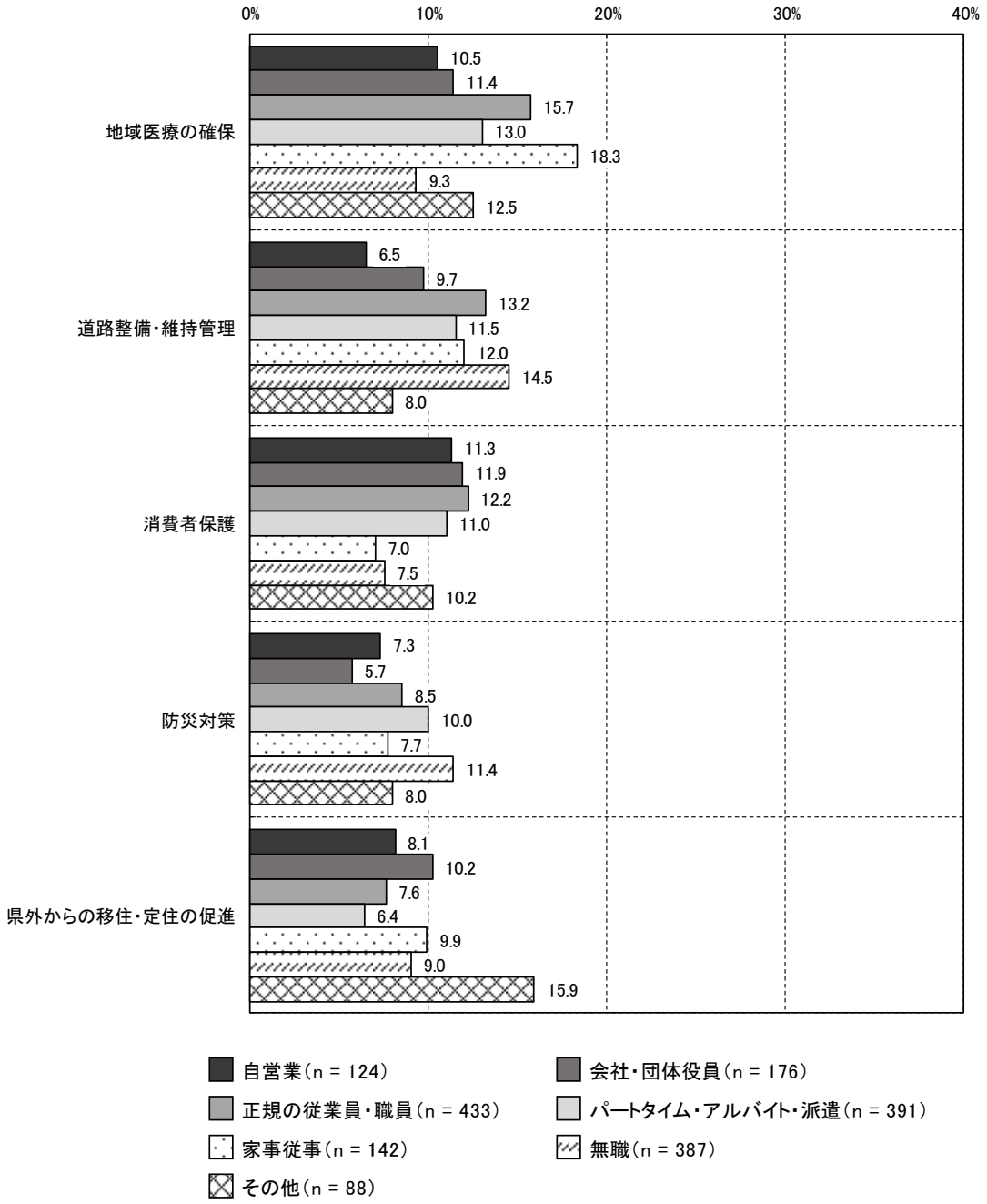
職業別（図 10-2-6）でみると、自営業、会社・団体役員、パートタイム・アルバイト・派遣、その他では「少子化対策」、家事従事、無職では「公共交通の充実」、正規の従業員・職員では「若者の県内定着」が最も高くなっている。

図 10-2-6 【職業別】 県の取組で努力が足りないと思う分野（上位 10 施策）



※ その他には、自由業、学生を含む。

図 10-2-6 【職業別】 県の取組で努力が足りないと思う分野（上位 10 施策）（続き）



※ その他には、自由業、学生を含む。